

# 新潟市学校図書館

## 支援センター通信

4つの  
支援センター  
合同でお届け  
します

中央図書館

豊栄図書館

白根図書館

西川図書館

合同版  
No.8

学校司書実務研修

### 「学校図書館と著作権」

10月19日(水) 江南区文化会館  
参加者：165名

学校司書実務研修は4つの支援センターごとに年2回、担当区のニーズに合わせたテーマで開催しています。今年度は、そのうち1回を8区合同で開催し、学校司書全体で著作権について共通理解を図りました。

講師の森田盛行先生は公益社団法人全国学校図書館協議会(全国SLA)の理事長です。講義では著作権法の目的を確認し、どのような権利があるのか紹介していただきました。また、「著作物」「著作者」「著作権者」などの専門用語について分かりやすく解説していただきました。



森田盛行先生



日々の業務を思い浮かべながら聴講しました。

学校教育に深くかかわる著作権法第35条「学校その他の教育機関における複製等」については、許諾を必要としない範囲やその条件など、チャートを使って詳しく教えていただきました。第35条を適用できるのは「授業の過程」であることが大事だとのことでした。さらに学校図書館運営上の留意点として、図書館だよりの作成や図書の貸出を周知するために本の表紙をコピーすることなど具体的な事例を示していただき、参考になりました。

講義後、受講者からは「大変わかりやすく著作権法について理解できた」などの感想を多数いただきました。

### 学校司書からの事前質問に、講師から回答いただきました。

#### Q1 「図書館だより」に本の表紙画像を載せてよいでしょうか？

原則として著作物を掲載するには許諾を得る必要があります。図書の貸出を周知するために複製する場合は、該当図書から直接複製する、大きさは50平方センチメートル以下などの条件を満たせば複製できます。

根拠：著作権法第47条の2「美術の著作物等の譲渡等の申出に伴う複製等」

#### Q2 詩歌の一部または全文を「図書館だより」に載せてよいでしょうか？

詩歌は一句一首が1つの著作物として扱われます。図書館だよりは第35条の適用外のため許諾が必要です。

※ 本研修では、学校支援課による「障がい等を理由とする差別の解消の推進に関する新潟市職員対応について」の指導も行いました。

# 報告 教員と学校司書との連携充実講座

本講座のテーマは「学校図書館を活用した授業づくり」です。平成22年度に西川図書館(学校図書館支援センター)と総合教育センターの共催で始まった「学校図書館活用研修」は、24年度に全市対象とした「教諭と司書連携研修」となり、26年度からは総合教育センター主管の「新潟市教職員研修」の講座として開催しています。

今年度は、学校図書館活用推進校事業(主管:学校支援課)を受け、「図書館活用推進編」と「探究的な学習編」の2本立てで実施しました。研修の企画段階から当日運営まで学校図書館支援センターも協力しました。

## ★図書館活用推進編

8月5日(金) 白根学習館

参加者:168名(管理職1名,教諭77名,学校司書90名)

### ◇実践発表 平成27年度学校図書館活用推進校

中之口西小学校・曾野木中学校・東新潟中学校の3校の実践発表がありました。各校に共通するのは、①組織的な運営体制を確立できたこと、②全教職員が学校図書館の活動や役割について理解を深められたこと、③学校図書館を活用した授業に取り組めたことが大きな成果であったとのこと。また、図書館の活用実態を把握し、学年や教科の教員と学校司書が連携することが成功のポイントとなっています。図書館活用シートなど、活動記録の蓄積も今後の図書館活用に繋がっていくことでしょう。

活用推進校の成果を共有し合うことで、一歩前に踏み出せる研修になりました。

※「学校図書館活用推進校事業実施報告」は、教育委員会のホームページに掲載されています。

→ <https://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/gakkou/gakko20160.html>

中之口西小学校



曾野木中学校



東新潟中学校

### ◇講義「もっと図書館を！～読書環境の保証と多様な読書活動の組織～」

講師 新潟大学教育学部 足立幸子准教授



足立幸子准教授

学校図書館の役割と読書環境の保証について講義していただきました。また、3校の実践発表内容の講評もしていただき、これからの取組みに対して、より具体的なイメージを持つことができました。

図書館の書架の前に行って調べなければ、求める資料を探し出す力は身に付かないとの話に納得し反省した。教室で調べる事が多いが、図書館での調べ学習を行えるよう先生方と相談したい。(学校司書)

「失敗談があってもよい」という話に安堵した。先生方や生徒の声に耳を傾け、司書の存在意義をもっとPRしていきたい。(学校司書)

今年度活用推進校になり、がむしゃらに取り組んできた感がある。生徒や教職員が何を望んでいるのか実態把握をしようという、よい振り返りの機会となった。(教員)



会場からの声



「新潟市の学校図書館は日本一」の実現を目指し、総合教育センター講座「教諭と司書との連携充実」を、学校図書館支援センターとの協働開催にしてから7年目となります。新潟市学校図書館活用推進校事業の2年目にもあたる今年も、多くの受講者の方から喜びの声をいただきました。

- やってみようという元気をもらえた。やみくもにやってきたが、まず、子どもたちと職員の声聞いてみようと思った。(教員)
- 「学校図書館は子どもたちの成長に大きな力を果たしている」というお話に共感した。図書館の役割をもっと具体的に考え、自分の学校を見直していきたい。(司書)
- 図書館主任と協力して実践し、「もっと司書を使ってください」というメッセージを発信していきたい。(司書)

図書館で探究的な学習を行う際、学校図書館では、学校司書・司書教諭・授業担当者の3者以外の力を活用することができます。学校図書館支援センターの小中学校「国語教科書紹介図書リスト」・オレンジBOXや、市小中学校教育研究協議会の情報・行動連携です。「読書環境の保証」「多様な読書活動の組織」という2つの視点から、「もっと図書館を！」を合い言葉に、「読書が育む子どもの未来」を創造していきましょう。

## ★探究的な学習編

9月16日(金) 総合教育センター  
参加者：91名(教員47名, 学校司書44名)

### ◇テーマ「探究的な学習を活性化させる学校図書館の役割と支援」



桑田てるみ教授

講師 国士舘大学 21世紀アジア学部 桑田てるみ教授

昨年度の同研修後のアンケートでは、「もっと踏み込んだ話を聞きたい」との要望が多く寄せられました。そこで、今年度は人数を絞り、演習を取り入れた研修が行われました。

講義ではアクティブラーニングについて触れ、探究的な学習と調べ学習との違いも含めてお話しされました。“探究する力”は段階的に身に付くもので、児童生徒の習熟度によって、教員が探究する内容をコントロールする必要があるとのことでした。さらに学習活動に対して学校図書館ができる支援や授業づくりにおける教員と司書との連携について、授業で使用する資料の選定を例に挙げ、具体的にご指導いただきました。

演習では、教員と司書はそれぞれの立場からの意見交換を活発に行っていました。



探究する面白さと難しさを体験しました。

「学校図書館活用推進校事業がよい起爆剤になる。色々な教科で図書館とコラボレーションできる」と、桑田教授から励ましていただきました。

参加者からは探究的な学習への実践意欲、教員と司書との連携を進めようとの意欲が伝わってきました。

日々、「調べ直し学習」になっていたと反省した。学校図書館が学習情報センターとして機能するように整えることがハード面だとすると、ソフト面は教職員の児童への支援の準備や心構えだと示唆いただいた。(教員)

「問い」を作ることにについて、集中して教えてもらった。生徒の課題意識のレベルに合わせて取り組んでいきたい。(教員)

小学校のうちから「思考」の練習ができるように「情報カード」や「グラフィックオーガナイザー」を取り入れたい。(学校司書)



### 会場からの声







# ご存知ですか？

## 学校図書館支援センターホームページ

新潟市立図書館ホームページ「新潟市の図書館」(<http://www.niigatacitylib.jp/>)の中にあります。ぜひご利用ください。

### こんにちは 新潟市学校図書館支援センターです！

新潟市教育委員会では、学校図書館の活動の充実を図るため、「新潟市教育ビジョン」及び「新潟市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校図書館支援センターを設置しています。平成20年度から3年間の試行を経て、23年度から全市を対象に、小中学校、中等教育学校、特別支援学校への支援を行っています。それぞれの学校図書館の状況に合わせ、学校や教育委員会内の関係課・機関と連携し、学校図書館訪問を柱に、さまざまな取組を進めています。

#### お知らせ

- ① 学校図書館活用推進校事業(第二次新潟市子ども読書活動推進計画の新規重点事業)の平成27年度実施報告が、新潟市ホームページに掲載されています。掲載内容は、【学校図書館教育全体計画】【学校図書館年間活用計画】【各学校の実施報告】です。  
新潟市ホームページ>子育て・教育>教育課程>学校図書館活用推進校事業実施報告をご覧ください。

平成28年4月26日掲載

<p>支援メニュー(全市共通)</p> <p>学校図書館に関する相談をお受けします。</p> <p>② 校貸出セット(オレンジBOX)</p> <p>ブックリスト掲載図書セット</p>	<p>新潟市立図書館 利用案内</p> <p>学校向け団体貸出(学校貸出図書等)</p> <p>③ 学校図書館で実施している、分科展示・資料展示・展示の様子です。</p>
<p>お役立ち情報</p> <p>④ 学校図書館の運営や活用に関係する情報を掲載します。</p>	<p>これいいね! 学校図書館の工夫</p> <p>⑤ 学習や学校図書館運営などに役立つページを集めました。</p>
<p>活動報告</p> <p>平成27年度主な取組(PDFファイル 127KB) <a href="#">New!</a></p> <p>平成26年度主な取組み(PDFファイル 111KB)</p> <p>平成25年度主な取組み(PDFファイル 317KB)</p> <p>平成25年度研修報告 ・学校図書館活用研究 ・教諭と司書連携研究会</p> <p>平成20～24年度の活動報告は、<a href="#">こちら</a>をご覧ください。</p>	

平成28年5月26日更新

#### 各支援センターの情報

施設見学・職場体験などの利用案内や事業計画・広報物を掲載しています。図書館名のボタンをクリックすると各館のページにジャンプします。

<p>⑥ 中央図書館</p> <p>(東区・中央区担当)</p> <p>T 950-0084 新潟市中央区明石2-1-10 TEL 025-246-7700 FAX 025-246-7722 E-mail chuo.cl@city.niigata.lg.jp</p>	<p>豊栄図書館</p> <p>(北区・江南区担当)</p> <p>T 950-3323 新潟市北区豊栄1-1-35 TEL 025-387-1123 FAX 025-384-6600 E-mail toyouka.cl@city.niigata.lg.jp</p>
<p>白根図書館</p> <p>(秋葉区・南区担当)</p> <p>T 950-1477 新潟市南区田中980 TEL 025-372-5510 FAX 025-372-5540 E-mail shirone.cl@city.niigata.lg.jp</p>	<p>西川図書館</p> <p>(西区・西蒲区担当)</p> <p>T 950-0422 新潟市西蒲区豊根2046 TEL 0256-88-0001 FAX 0256-88-2458 E-mail nishikawa.cl@city.niigata.lg.jp</p>

#### トップページ紹介(一部抜粋)

- ① 学校図書館活用推進校の実践例掲載ページにリンクしています。
- ② 市立図書館宛て貸出図書申込票や学校貸出セット【オレンジBOX】の図書リストを掲載。ダウンロードできます。
- ③ 学校図書館の写真画像をたくさん掲載。「書架見出し」や「新聞コーナー」、「学習支援のための掲示」、「テーマ展示」など各学校の工夫を紹介しています。
- ④ 国語の授業や学校給食とのコラボに使えるブックリストなどを掲載しています。
- ⑤ 郷土関連や新潟市が採択している小中学校教科書の発行会社ホームページにリンクしています。
- ⑥ 各支援センターのページにリンクしています。事業計画や通信を掲載しています。

#### お知らせ

その1: 文部科学省が『これからの学校図書館の整備充実について(報告)』を公表しました。詳細は文部科学省ホームページ(<http://www.mext.go.jp>)をご覧ください。

その2: 学校図書館システム「探調TOOLDX」の稼働校を対象に、『新潟市学校図書館実務マニュアル』を改訂しました。

発行：新潟市立中央図書館  
〒950-0084  
新潟市中央区明石 2-1-10  
TEL 025-246-7700  
FAX 025-246-7722  
E-mail chuo.cl@city.niigata.lg.jp